

世界60カ国から信頼されている 安定した品質と高性能が強み

アルスコレーション株式会社

関西
21

ISO 9001

<http://www.ars-edge.co.jp/>


Company Profile

アルスコレーション株式会社

住 所 / 〒599-8267

堺市中区八田寺町476-3

創 業 / 明治9年

設 立 / 昭和39年2月

資本金 / 4,000万円

従業員 / 130名

T E L / 072-260-2121

F A X / 072-272-0400

■主な事業内容

刃物の製造販売・機械の設計開発

■主な取引先

ホームセンター、
金物店、園芸店、花店、
世界60カ国の刃物専門店 等



当社のセールスポイント

人に優しく、ものに優しく
お客様に満足と感動を
お届けしたい。



代表取締役
滝川 重隆さん

商品を使うお客様の立場で考える製品づくりを心がけています。お買い上げいただいた後も、メンテナンス、アフターケアに関して、お客様サービス係を設置し、トータルにサポート。また刃物の病院「グリーンパパ」をもっと充実させ、より一層お客様のご要望にお応えしていきます。

100年以上もの間、「堺の刃物」の伝統を活かしながら、画期的な製品づくりに取り組む同社。「常にお客様に喜んでいただけることは何か」について考え、開発につながっている。「従来からある物を同じやり方で作るのでは、社会に貢献しない」と話す滝川重隆社長。既に市場にあるものより、さらに品質の良いものをユーザーに提供することを理念にしている。

「その企業理念が最初に実現化したのは、昭和28年に誕生した軽量で使いやすい剪定バサミだ。従来、全体が鉄製の剪定バサミは、職人が手作りでしか作られないものだった。それを、刃とグリップを別製化することで品質の安定した剪定バサミを作ることになった。昭和33年、ノコギリの刃先を交互に左右に傾ける「あさり出し」という熟練工にしかできない技を不要化する製造方法を開発する。それによって、切り口が一定の常に安定した製品を提供することが可能になった。

海外参入をますます強化 ナンバー1のブランドへ

「職人による手づくりから機械生産へと変えることで、量産によるコストダウンとともに、商品の品質をより高めた。それは、業界において大きな進歩となる。また多様な種類の刃物を製品化しており、同社の製品は、常時約250種ものアイテム数を生産。加えて顧客のニーズに合わせて600種の細やかな仕様で対応している。

「従来の作り方に縛られず、新しい技術や発想を取り入れることで、より高品質で高性能の商品が生まれた」と滝川社長は語る。

潮流の中、小型剪定バサミ、「ミニチョキ」や多目的ハサミ「クラフトチョキ」は、ヒット商品となった。

また、同社の製品は国内だけではなく、世界60カ国で高い評価を得ている。ヨーロッパをはじめ、世界各地の果樹園や森林業などのプロ市場において、ニーズが高まっている。現在、ひとつの国に1社の代理店を配置する。海外では展示会への出展がビジネス進出の鍵。頻繁に諸外国で開かれる展示会には、積極的に参加している。海外でも国内同様、ナンバー1ブランドを目指し、ますます躍進を続ける。

